



たかのひろゆき
博幸

2014.5 No. 44

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3-17 TEL 586-1156 FAX 586-1186 E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

「住民が主人公」の住民自治の創造

地方自治は、投票日だけの「おまかせ民主主義」制度ではなく、日常的に住民自らが政治に参加することによって、住民の意思を政治に反映させようとするのが重要です。今問われているのは、まちづくりの主人公である住民自身の行動ではないでしょうか。自治は国家から出発するわけではなく、市民から出発します。私たち一人一人はどう生きていきたいかが出発点であり、そのためにどんな社会をつくるのかをみんなで議論し、社会をつくっていくべきです。

地方自治を住民の手に取り戻し、地域の住民・市民の皆さんの自主的な創造努力を応援し、ともに歩んでいきます。



4月29日 メーデー大分県中央大会

格差・貧困・無縁社会の進展

構造改革路線の貫徹により、内需より外需優先、中小企業や農林水産業切り捨ての政策が推し進められ、地方の疲弊や産業の空洞化が進んでいます。「医療崩壊」、商店街の「シャッター通り」化、「買い物難民」ともいわれるような問題も発生しています。格差や貧困の拡大は、住民生活に身近な自治体にとって大きな問題となっています。

平均的な所得の半分を下回る世帯で暮らす18歳未満の子どもの割合「子ども貧困率」は、2012年時点で16.3%で最悪となっており、そのうちひとり親で子どもを育てている世帯の子ども貧困率は54.6%にもなっています。格差や貧困が進むとともに、地域のつながりも薄れ、一人暮らしの高齢者は、2015年には600万人に上ると言われ、「孤独死」や社会から切り離された人たちの発生など、「無縁社会」の問題も深刻になっています。

貧困の連鎖を防ぎ、困窮し、孤立する人たちをどのように把握し、支援していくのかも大きな課題です。



おまたせしました！

田尻グリーンハイツ西区（市道田尻グリーンハイツ36号線）側溝の1期改修工事（写真参照）もおわり、まもなく2期改修工事がはじまります。

【議会での役割】

・厚生常任委員会

福祉保健部及び環境部の所管に属する事項

・地域活性化対策特別委員会（委員長）

中心市街地の活性化に関する調査、過疎対策に関する調査

大分市福宗環境センター リサイクルプラザ

施設の特長

1

資源循環型社会を推進するための施設です

◎収集された缶・びん・ペットボトル及びプラスチック製容器包装を機械選別や手選別によりそれぞれ選別し、圧縮梱包等の中間処理を行います。

◎不燃ごみ・粗大ごみの中からも資源物を回収して再資源化を図ります。



3月18日
大分市福宗環境センター リサイクルプラザ視察

2

環境にやさしい施設です

◎周辺環境との調和を考慮し、景観にも十分配慮しています。

◎粉じんや臭気は、外部に漏れないようサイクロン、バグフィルタ及び脱臭装置等で除去します。

3

誰もが気軽に利用しやすい施設です

◎ごみの減量・リサイクル意識の高揚をはかるための啓発機能を備えたプラザ棟（大分エコライフプラザ）を併設しています。

たかのっ走る



1月

- 6日 植田地区新年祝賀互礼会
- 7日 連合大分新春懇談会
- 10日 高教組新年旗開き
- 11日 大分市成人記念集会
- 13日 議員政策研究会推進チーム会議
- 21日 大分市同和対策協議会・専門委員会
- 25日 大分建労定期大会
- 2月 3日 建設常任委員会
- 9日 議員政策研究会推進チーム会議
- 11日 あなたの町の郵便局月例会（ボウリング）
- 15日 東植田地区ソフトバレー大会
- 24日 議員政策研究会推進チーム会議
- 25日 人権・同和教育推進連絡協議会 学校教育部会

3月

- 6日 植田南中学卒業証書授与式
- 10日 議員政策研究会推進チーム会議
- 14日 春季生活闘争勝利総決起集会
- 17日 地域活性化対策特別委員会
- 21日 大分駅北口駅前広場オープン記念式典
- 22日 田尻南2丁目自治会総会
- 23日 議員政策研究会推進チーム会議
- 24日 田尻小学校卒業証書授与式
- 28日 大分ふれあいユニオン春闘セミナー

4月

- 9日 植田南中学校入学式
- 10日 田尻小学校入学式
- 15日 JRおおいたシティ開業記念式典
- 17日 厚生常任委員会
- 28日 議員政策研究会推進チーム会議

編集後記

中学校の入学式で新入生の一人がおじぎをしてくれた。最初は誰かなあと
思ったけど、すぐに親戚の子だとわかった。制服を着て大人びた雰囲気
だったのでびっくりした。子どもの成長は早いものだ・・・

3月議会

2015年度の当初予算・骨格予算決まる

2014年度の補正予算も承認

当初・一般会計 1,547億4000万円

3月5日～19日の間、3月議会が行われました。今回は、市長が辞任したことから、小出副市長が職務代理人を務め、2015年度の予算も、市長選が行われるので、骨格予算となりました。併せて2014年度の補正予算も承認されました。



新たな体制の市議会

【予 算】 主な内容は、次の通りです。

◎プレミアム付地域振興券発行事業・・・6億7,000万円（3月補正で）

大分市内で使える商品券1万2,000円分を1万円で購入できる振興券を30万冊発行します。（詳細は大分市商工労政課へ）

◎子育てほっとクーポン事業・・・・・・・・1億300万円（3月補正で）

子育てに係るサービス（保育所一時預かり、病児後児保育、予防接種、フッ素洗口、ファミリーサポート等）を利用する際に使えるクーポン券1万円を交付します。
（2015年度は1～6歳まで全員、2016年度以降は出生児が対象です）

◎中心市街地循環バス運行事業・・・・・・・・3,837万円（当初予算で）

バス会社に市立と県立の美術館を結んで循環するバスの運行委託をします。

◎バス接近案内表示機導入補助事業・・・・・・・・200万円（当初予算で）

駅北ロータリーにバスが近づいたことを知らせる機器を設置します。

◎放課後児童支援コーディネーター事業・・・677万円（当初予算で）

放課後児童育成クラブに在籍する特別支援を要する児童などに対する相談や指導をするコーディネーターが各クラブを巡回します。

◎人と動物の共生推進事業・・・・・・・・・・200万円（当初予算で）

鳥獣被害対策を専門職員等で進めると同時に、人と動物のあつれき・関わり方について中学生が学習できるようにします。

※その他、保護費などの扶助費や人件費、また、昨年度からの継続事業などの予算が、骨格予算として計上されています。

【一般議案】

◎大分駅前広場条例の制定

北と南の駅前広場を市民が利用する場合の許可基準や使用料を定めます。

◎教育長の勤務時間等勤務条件に関する条例の制定

教育行政に関する法の改正により、新教育長の職務専念義務などを規定します。

◎介護保険料の改定

3年ごとに策定する事業計画に基づき算定されることになっている保険料の改定をします。低所得者の保険料は少し下がりますが、多くの方は上がります。基準額で月額5,452円であったのが、5,994円になります。

会派として・・・経済厳しい折ですが、高齢化が進む中、介護保険制度の維持のため、苦渋の選択をしました。

◎各種介護施設の基準等を定める条例の一部改正

老人ホームや居宅サービスなどの事業所の人員などの基準を改正します。

【意見書】 我が会派から下記の意見書を提出しましたが、採択されませんでした。

※労働者保護ルールの改悪に反対する意見書

※原発再稼働の中止を求める意見書

※「ドクターヘリの安全・安定的な事業継続の支援を求める意見書」が採択されました。

所属委員会が変更になりました

【常任委員会】

総務常任委員会	宮 邊 和 弘 (副委員長)
	指 原 健 一
厚生常任委員会	高 野 博 幸
	日小田 良 二
文教常任委員会	帆 秋 誠 悟 (委員長)
	安 東 房 吉
建設常任委員会	松 下 清 高 (副委員長)
経常任委員会	篠 田 良 行

【特別委員会】

子ども育成・行政 改革推進特別委員会	宮 邊 和 弘 (副委員長)
	日小田 良 二
	指 原 健 一
総合交通対策 特別委員会	篠 田 良 行
	帆 秋 誠 悟
地域活性化対策 特別委員会	高 野 博 幸 (委員長)
	松 下 清 高

【その他委員会】

議会運営委員会	日小田 良 二 (副委員長)
	指 原 健 一
議会活性化 推進会議	松 下 清 高 (副委員長)
	日小田 良 二
推進チーム (自殺対策条例策定まで)	安 東 房 吉 (副座長)
	高 野 博 幸
監査委員	安 東 房 吉

【会派の役職】

団 長	指 原 健 一
副団長	篠 田 良 行
幹事長	日小田 良 二

※これらの所属や役職は2年ごとに
変えていきます。



大分駅北側広場